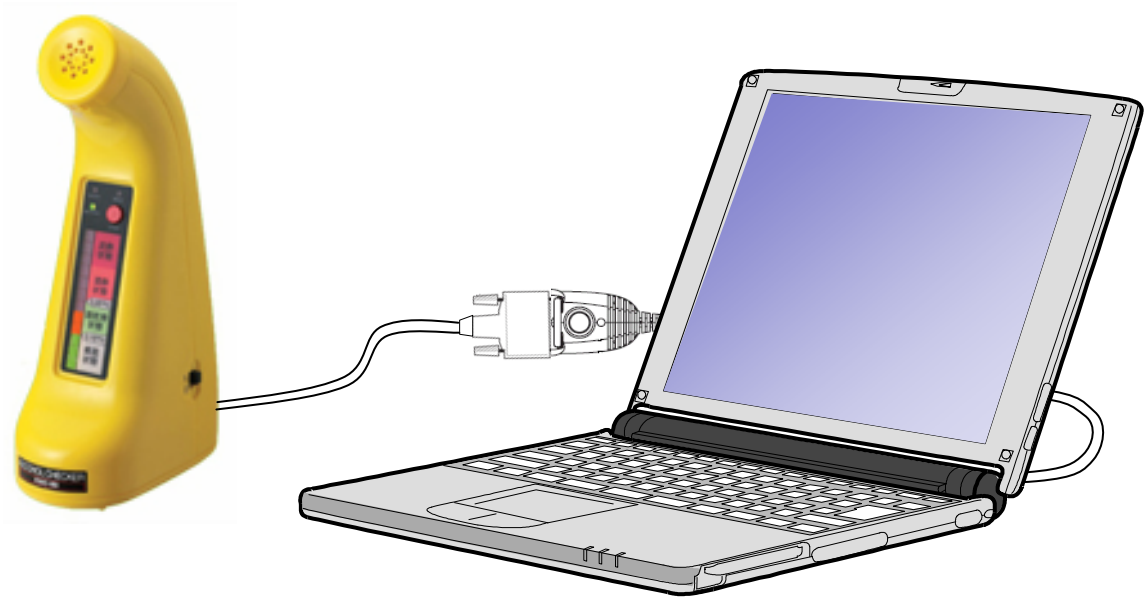
SATO SHOUJI INC.

アルコールチェッカー

KAC－80D

通信キットアプリケーションソフトウェア取扱説明書



はじめに

この度はＫＡＣ－80D通信キットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取り扱い説明書には、本製品を正しくお使いいただくための注意事項を記載しております。ご使用前に必ずお読みください。また、お読みになった後いつでもご覧いただけるよう、お手元に保管してください。

もくじ

１．準備
- 準備していただくもの 2
- パソコンの推奨スペック 2

２．インストール
- インストールの手順① 5
- インストールの手順② 6
- インストールの手順③ 7

３．チェッカーの接続
- チェッカーの接続方法 8

４．プログラムの立ち上げ
- プログラムの立ち上げ方法 9
- メニュー画面の機能説明 10
- ソフトウェアの通信設定 11

５．プログラムの操作方法
- 操作画面の流れ 12
- 測定モード 13-14
- メンテナンスメニュー 15
- 被験者管理メニュー 16-18
- 濃度判定閾値入力 19
- データ保存件数選択 20
- データ検索 21

６．データ保存 22

７．印　刷 23-24

８．エラーメッセージ一覧 25

９．メッセージダイアログ一覧 26-27

1 準備

準備していただくもの

チェッカー本体

パソコン

ソフトウェアCD

RS232ケーブル

RS232Cﾎﾟｰﾄ⇔ USB変換ケーブル

※ 通信キットとしてはソフトウェアCD、RS232Cｹｰﾌﾞﾙ、RS232Cﾎﾟｰﾄ⇔ USB変換ｹｰﾌﾞﾙ取扱説明書が同梱されております。
※ チェッカーをパソコンに複数台接続は不可です。

パソコンの推奨スペック

■ ソフトウェアのインストール・実行には下表スペックのパソコンが必要です

① 対応機種	DOS/V互換機 （CD-ROMドライブ）
② 対応OS	Microsoft Windows 2000/XP
③ CPU	Pentium Ⅱ 266MHz 以上
④ メモリ	128M バイト 以上
⑤ ハードディスク	30M バイト 以上の空き容量
⑥ 表示	800×600ドット以上
⑦ 通信ポート	USBポート (*1)

＊1 付属のRS232Cポート ⇔ USB変換ケーブルを使用することで、USBポートによるデータ通信が可能です。

⚠ 注意

Windows Vistaについては通信ソフトおよびRS232Cポート⇔USB変換ケーブルが対応しておりません。今後Vistaに対応していく予定です。

ソフトウェア使用許諾書

フィガロ技研株式会社（以下「弊社」といいます）は、お客様に対して、下記の内容で当社が開発したソフトウェア製品“ＫＡＣ－８０Ｄ通信用キット”（プログラム、データ、マニュアルおよびこの製品に含まれるすべの付属品）の使用を許諾します。

１．著作権
フィガロ技研株式会社、本ソフトウェアの著作権を所有します。

２．使用許諾の範囲
お客様は本ソフトウェア製品を、お客様ご自身が使用する場合にのみ使用することができます。お客様の有する使用権は、非独占的なものであり、譲渡することはできません。また、本ソフトウェアは製品は日本国内でのみ使用を許諾するものとします。

３．複製・改変の制限
お客様は、ご自身のバックアップの目的でのみ、本ソフトウェア製品の複製を行うことができます。また、複製された製品を第三者に使用させることはできません。お客様は本ソフトウェアを改変することはできません。

４．第三者の使用
お客様はフィガロ技研株式会社の事前の同意を得なければ、ソフトウェア製品およびその複製物の販売、頒布、貸与、移転その他の方法で、第三者に使用させることはできません。

５．免責
（１）フィガロ技研株式会社は、ＫＡＣ－８０Ｄ通信用キットにより、ご利用者に直接または間接的障害が生じても、いかなる責任賠償等の責も負わないものとします。

（２）ＫＡＣ－８０Ｄ通信用キットはご利用者への事前連絡なしに仕様を変更したり、サービスの提供を停止する場合があります。その場合、ＫＡＣ－８０Ｄ通信用キットをご利用いただけなかったり、ご利用者に直接または間接的障害が生じた場合でも、フィガロ技研株式会社はいかなる責任賠償の責も負わないものとします。

（３）フィガロ技研株式会社は、ＫＡＣ－８０Ｄ通信用キットに不備があっても、訂正する義務は負わないものとします。

（４）フィガロ技研株式会社は、ＫＡＣ－８０Ｄ通信用キットに関して一切動作保証をいたしません。

６．使用許諾期間
本使用許諾書は、お客様が本ソフトウェア製品を受領したときより成立します。
本使用許諾書は、フィガロ技研株式会社がお客様に対して事前の通知を出すことにより、またはお客様が本書に記載している事項に違反したことにより終了します。

以上

＜ご注意＞

１．本ソフトウェアについてはID、被験者名など個人情報などを伴う部分がございます。
個人情報に関する管理、セキュリティなどについては御使用者側での対応を十分ご配慮願います。個人情報に関する点につきましては、弊社のほうでは一切関知いたしません。

２．この取扱説明書に記載された内容について、機能、設定などの改良のため予告なく変更する場合があります。

３．この取扱説明書に記載された図、表などは、御使用されているパソコンの環境、機種によって異なる場合があります。

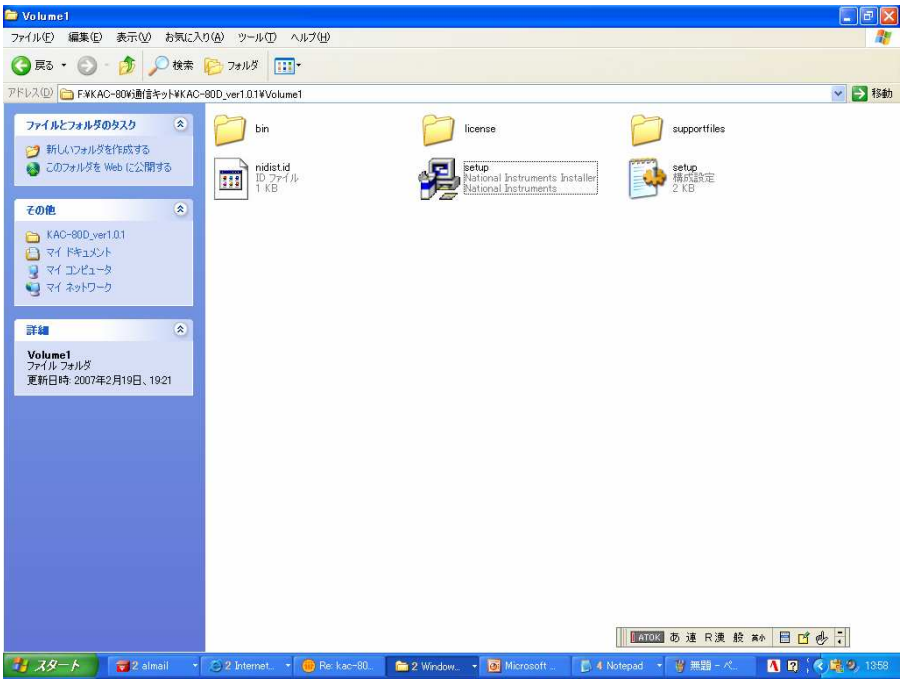
2 インストール

インストールの手順 ①

① 付属のCDをパソコンのCDドライブに入れます。

② エクスプローラーでCDドライブを選択し、内容を表示します。
（マイコンピュータから開いても構いません）

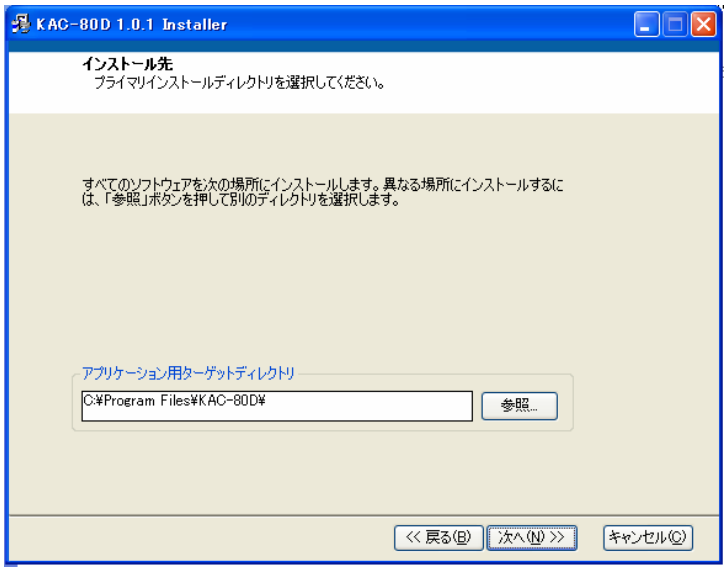
③ “SETUP.EXE”をダブルクリックします。



・セットアップの準備が始まり、しばらくするとインストールウィザードが起動します。

インストールの手順 ②

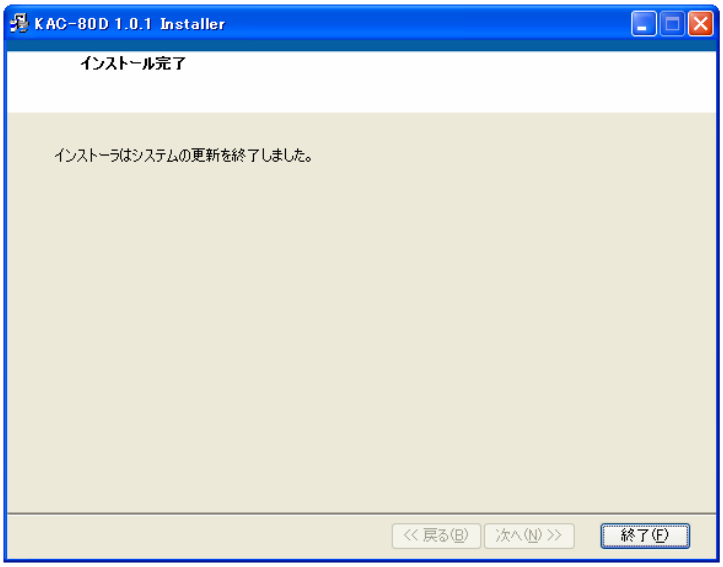
④ インストール先を選択し、「次へ」をクリックしてください。



⑤ インストーラの実行を開始で、「次へ」をクリックしてください。

インストールの手順 ③

⑥ セットアップの完了画面が表示されます。「終了」をクリックします。



⑦ 以上で、インストールは完了です。

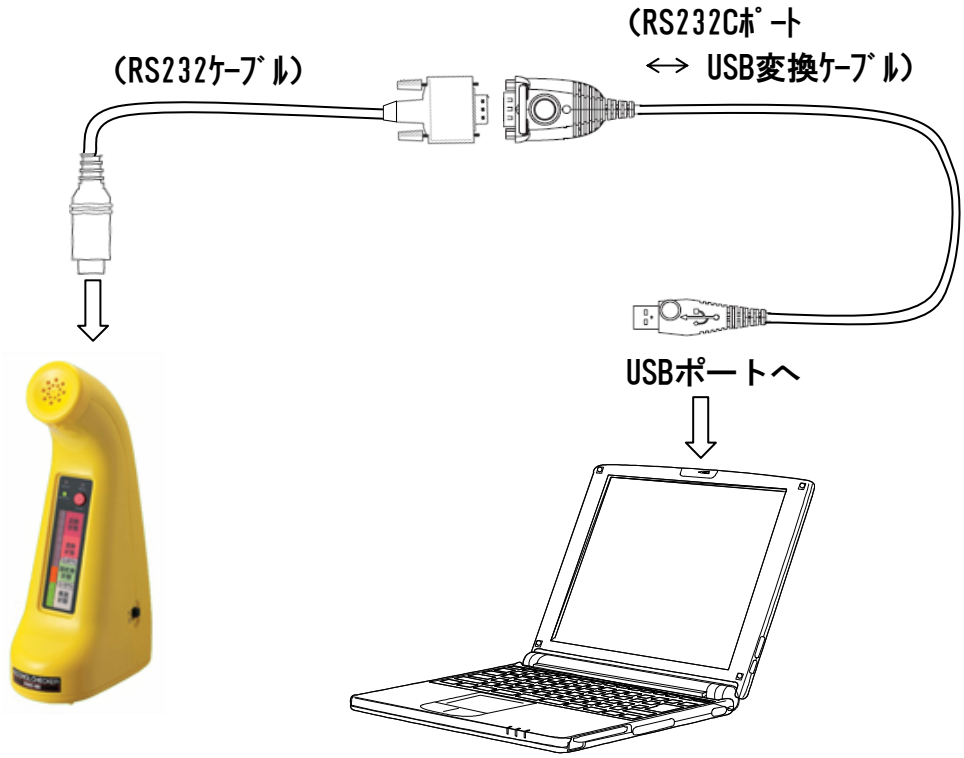
注意 **変換ケーブルのドライバーのインストール・・・**

RS232Cポート⟷ USB変換ケーブルのドライバーソフトも必ずインストールしてください。手順などについては、変換ケーブルに添付されている取扱説明書をご参照ください。

3 チェッカーの接続

チェッカーの接続方法

下図のとおりにチェッカー本体とパソコンを専用接続ケーブルで接続してください。



動作確認済み「USB-シリアル」変換ケーブル

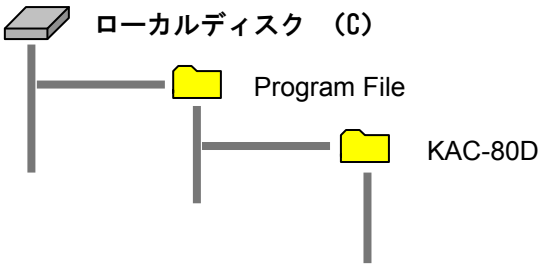
コレガ社製　CG-USBRS232R

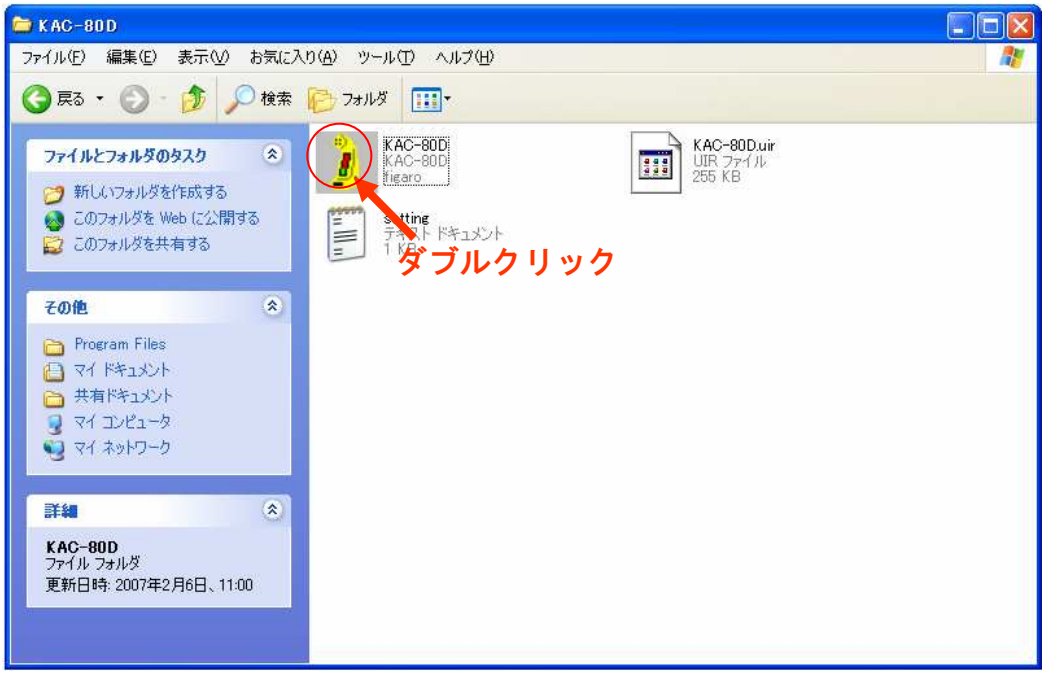
4 プログラムの立ち上げ

プログラムの立ち上げ方法

“ＫＡＣ－８０Ｄ”の起動アイコンは下記のフォルダに格納されています。“ＫＡＣ－８０Ｄ”と書かれたアイコンをダブルクリックするとソフトウェアが起動します。
（デスクトップ上にショートカットアイコンを自動的に生成します。）

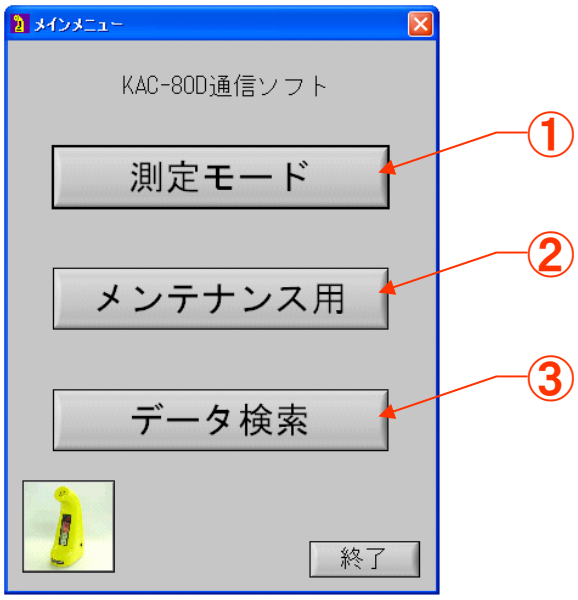
起動アイコン格納位置





メニュー画面の機能説明

“ＫＡＣ－８０Ｄ”の起動アイコンをダブルクリックすると下記画面が表示されます。下表を参考に目的に応じたメニューアイコンをクリックして下さい。



メインメニュー画面

①	測定モード	ＫＡＣ－８０Ｄでアルコール検査時にパソコンにデータを送信し、画面に検索結果およびそのデータを保存することが出来ます。
②	メンテナンス用	被験者名登録や濃度判定閾値入力など、測定する前に予め設定する項目や測定した結果をデータ検索する時に用います。
③	データ検索	測定されたデータを検索する画面に移ります。

注意　“測定モード”を押す前に・・・

被験者登録　“メンテナンス用”をクリックして、測定被験者のID及び名前の登録を行なってください。（P.18を参照）

濃度判定閾値入力　“メンテナンス用”をクリックして、アルコール濃度をどのレベルで判定するかの閾値を入力してください。（P.20を参照）

チェッカーの接続　ソフトウェアの通信設定のため必要で、Ｐ．12「ソフトウェアの通信設定」を参照してください。

ソフトウェアの通信設定

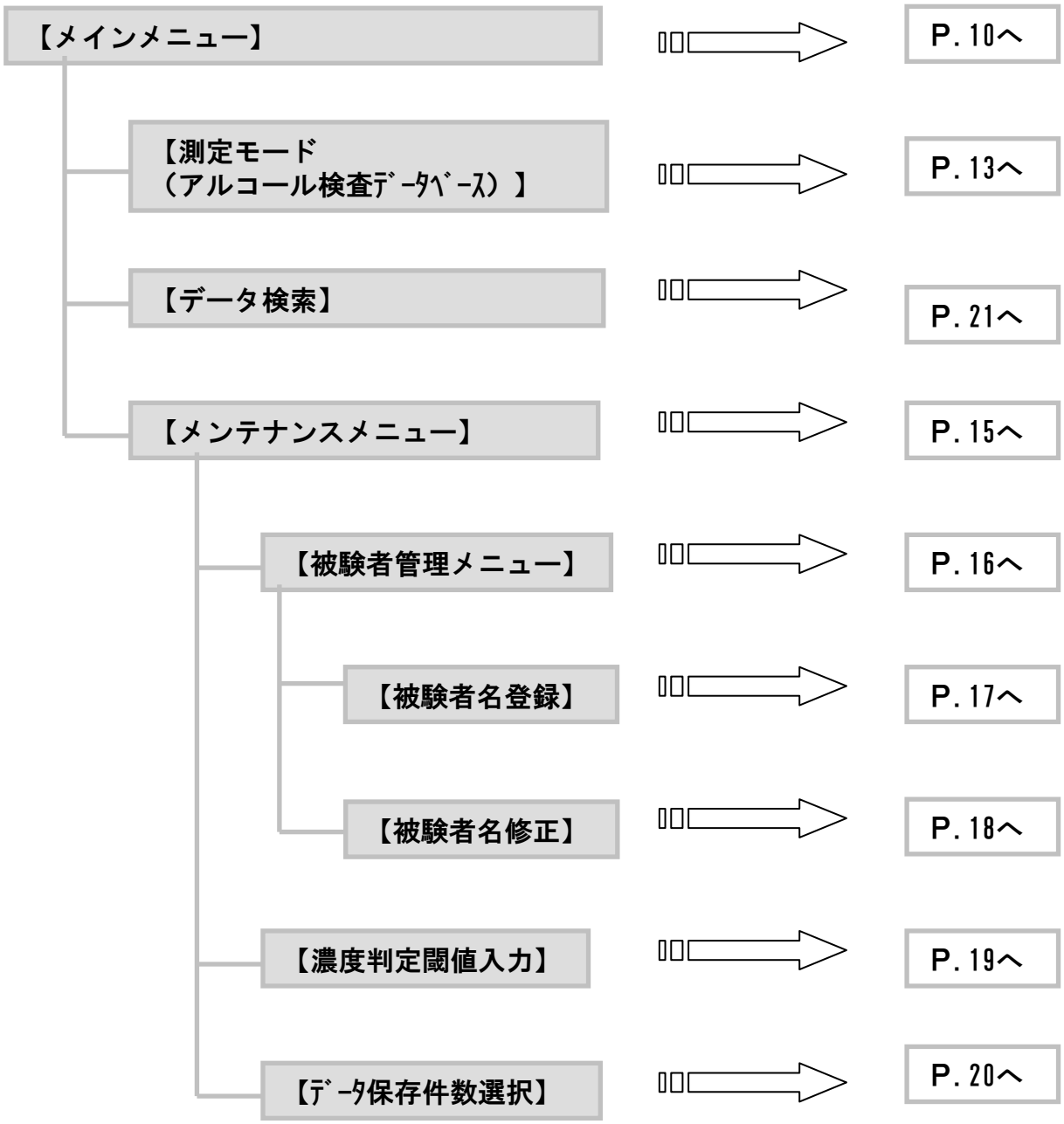
通常、チェッカーとパソコンを通信させるためにＣＯＭポートの設定が必要ですが、本システムではメインメニューで“測定モード”をクリックする時にＣＯＭポートの自動認識を行いますので、パソコンの知識がなくても簡単に設定できます。

“測定モード”を押す前に

ＫＡＣ－８０Ｄとパソコンを接続し（Ｐ．８チェッカーの接続を参照）、アルコールチェッカーＫＡＣ－８０Ｄ取扱説明書Ｐ．４の通り電源スイッチを入れ、デモモード（ＫＡＣ－８０Ｄ取扱説明書Ｐ．４暖気時間を参照）状態にしておいてください。

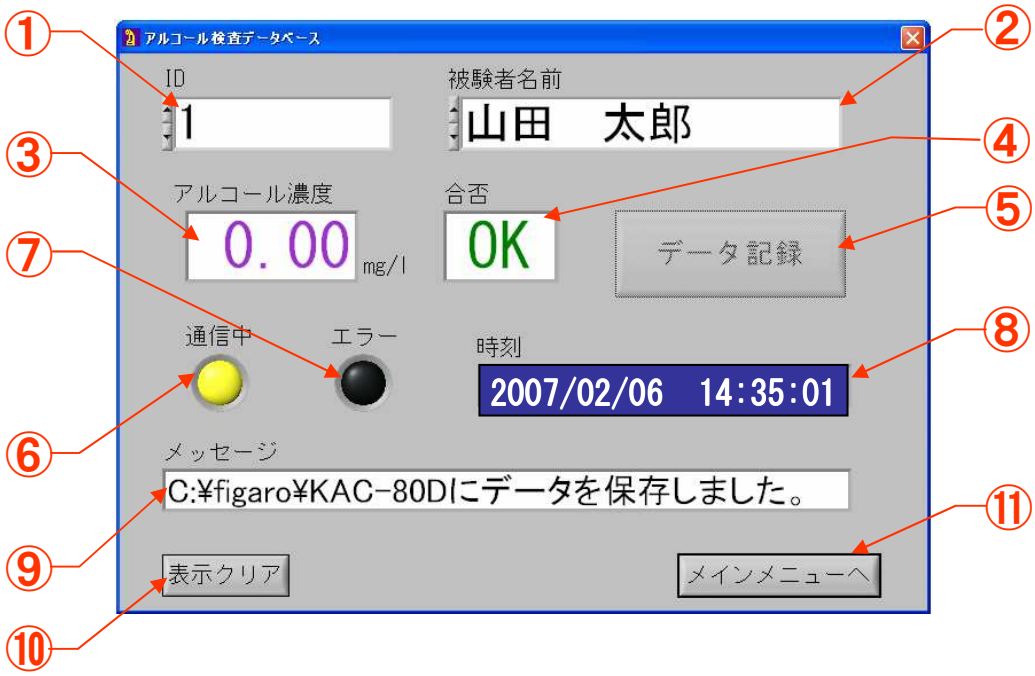
5 プログラムの操作方法

操作画面の流れ



測定モード

ＫＡＣ－８０Ｄを用いてアルコール検査を行なうときの画面です。



①	ＩＤ表示	登録されたＩＤを ▲▼ ボタンで検索し、①ＩＤと②被験者名を表示します。
②	被験者氏名表示	登録された被験者名を氏名のところのボタンをクリックするか、▲▼ ボタンで検索すると50音順に②被験者名を表示し、ＩＤと被験者名を表示します。
③	アルコール濃度表示	ＫＡＣ－８０Ｄで測定されたアルコール濃度を数値表示します。（単位はmg/L）
④	合否判定表示	③アルコール濃度値と予めメンテナンスメニューで濃度判定閾値入力された値と比較し、合否判定を表示します。
⑤	データ記録ボタン	このボタンを押すとＩＤ、被験者名、測定年月日、濃度結果、合否判定、閾値のデータを保存します。（＊1）

（＊1）　データ保存については６．「データ保存」をご参照ください。

測定モード

⑥	通信中表示	ＫＡＣ－８０Ｄとパソコンが正常に通信している時に点灯します。
⑦	エラー表示	何らかのエラーが発生した時にエラー点灯し、⑨メッセージにエラー内容を表示します。 （エラーの詳細内容はＰ．25を参照下さい）
⑧	時刻表示	ＫＡＣ－８０Ｄで測定されたデータを受信した年月日、時刻を表示します。（＊１）
⑨	メッセージ	メッセージを表示します。 （メッセージ内容はＰ．25を参照下さい）
⑩	表示クリアボタン	前回測定された結果をデータ記録せずに画面の内容をクリアするボタンです。
⑪	メインメニューへボタン	メインメニューに戻るボタンです。

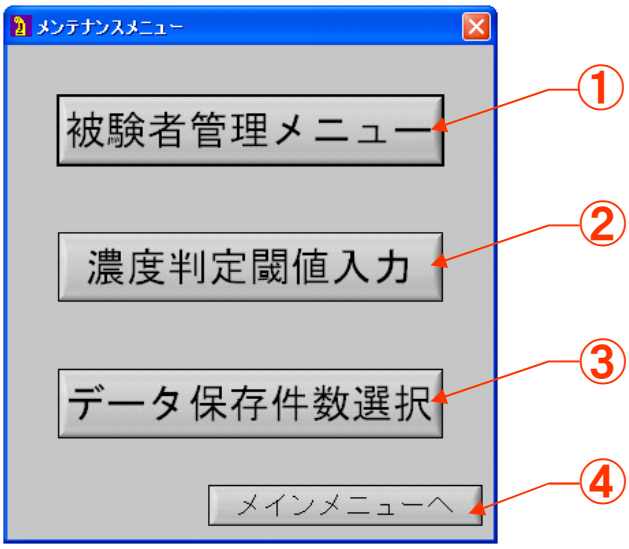
（＊１）　本時刻はパソコンの内蔵クロックを使用して表示します。
予めパソコンの時計の時刻あわせをしておいてください。

“測定モード”を押す前に

ＫＡＣ－８０Ｄとパソコンを接続し（Ｐ．８チェッカーの接続を参照）、アルコールチェッカーＫＡＣ－８０Ｄ取扱説明書Ｐ．４の通り電源スイッチを入れ、デモモード（ＫＡＣ－８０Ｄ取扱説明書Ｐ．４暖気時間を参照）状態にしておいてください。

メンテナンスメニュー

管理者の方が被験者の登録や濃度判定閾値やデータファイルの保存件数設定などを行うメニュー画面です。

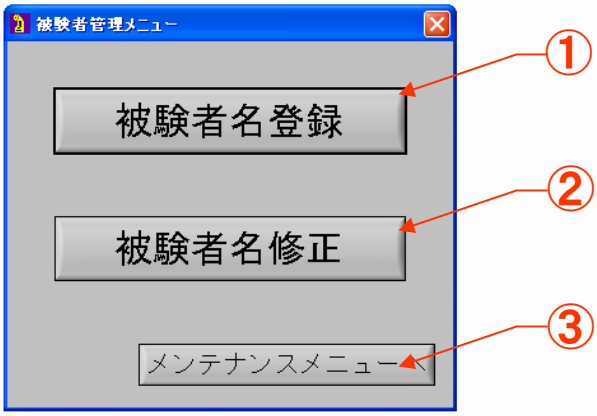


メンテナンスメニュー画面

①	被験者管理メニューボタン	被験者のＩＤおよび名前の登録、および名前の修正を行う画面に移ります。
②	濃度判定閾値入力ボタン	濃度判定に用いる閾値を設定する画面に移ります。
③	データ保存件数選択ボタン	データ保存件数選択を設定する画面に移ります。
④	メインメニューへ	メインメニューへ戻ります。

被験者管理メニュー

被験者名の登録もしくは修正するメニュー画面です

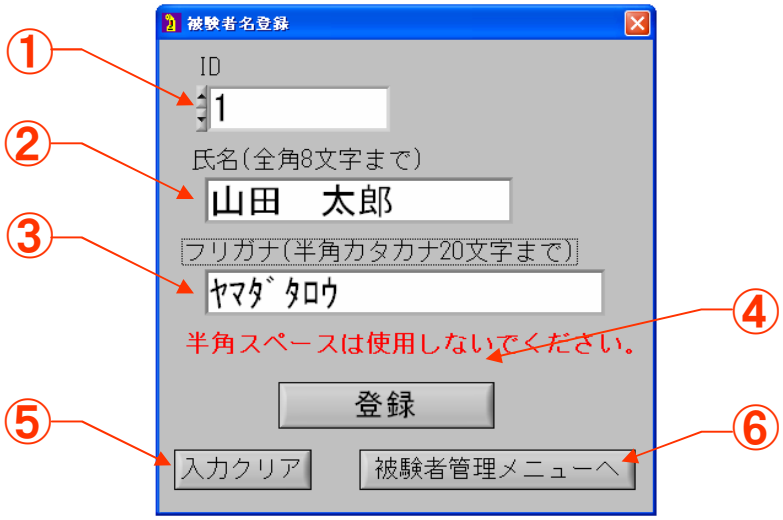


被験者管理画面

①	被験者名登録 ボタン	被験者名のＩＤ・名前を登録する画面に移ります。
②	被験者名修正 ボタン	被験者名の名前のみ修正が可能で、その修正画面に移ります。
③	メンテナンス メニューへ	メンテナンスメニューへ戻ります。

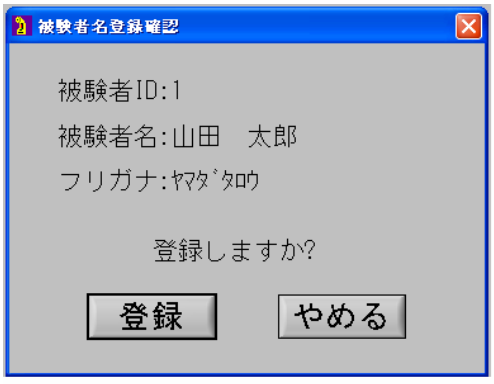
被験者の登録数は最大２５０人です。

被験者管理メニュー（被験者名登録）



被験者名登録画面

①	ＩＤ入力	被験者のＩＤ…最大８桁までの半角数値を入力して下さい。
②	氏名入力	全角８文字以内の文字数を入力して下さい。
③	フリガナ入力	半角カタカナ２０文字以内の文字数を入力して下さい。
④	登録ボタン	入力された内容を登録するために被験者登録確認画面が表示されます。
⑤	入力クリアボタン	入力された内容を登録せずに全てクリアします。
⑥	メンテナンスメニューへ	メンテナンスメニューへ戻ります。



被験者名登録確認画面

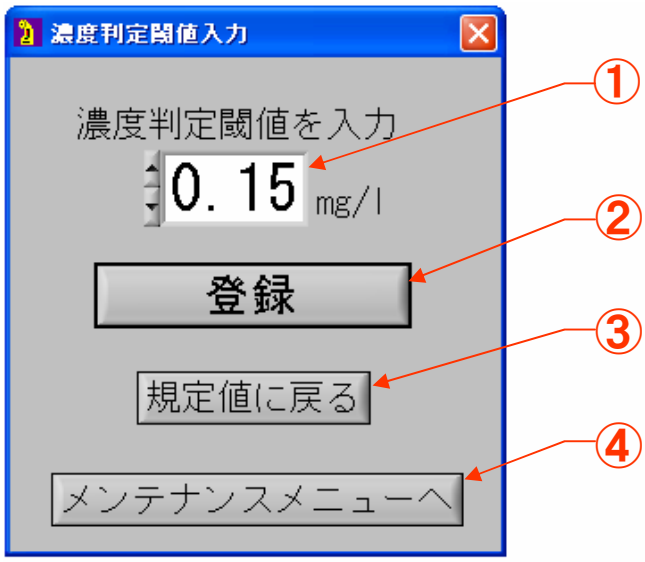
①	登録	登録する場合押してください
②	やめる	キャンセルする場合押すと、再度被験者名登録画面に戻ります。

被験者管理メニュー（被験者名修正）

被験者名修正画面

①	ＩＤ表示	選択された氏名のＩＤが表示されます。
②	氏名入力	修正したい氏名に変更して下さい。
③	フリガナ入力	修正したいフリガナに変更して下さい。
④	修正完了ボタン	修正内容が問題無ければボタンを押して再登録して下さい。
⑤	被験者リスト	被験者のＩＤ、被験者名、フリガナが表示されますので、修正したいＩＤを押してください。
⑥	被験者管理メニューへ	被験者管理メニューへ戻ります。

濃度判定閾値入力



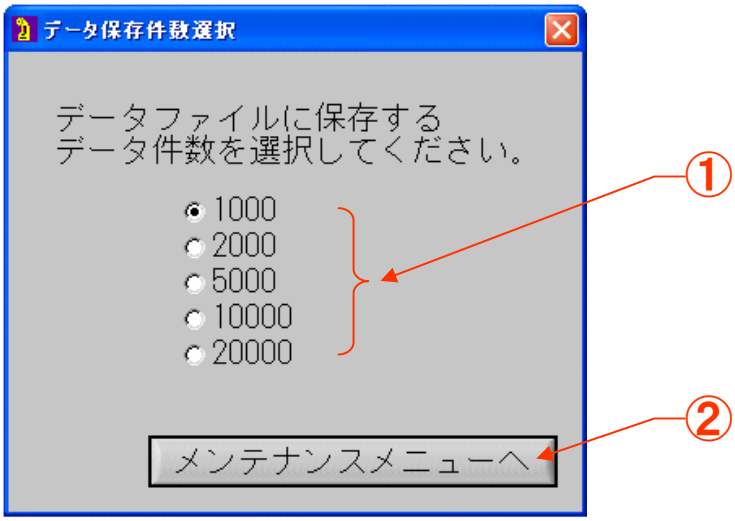
濃度判定閾値入力画面

①	濃度判定閾値入力	合否判定のための濃度の閾値を入力します。
②	登録ボタン	①で入力された内容を登録します。
③	規定値に戻るボタン	規定値である0.15mg/lに戻ります。
④	メンテナンスメニューへ	メンテナンスメニューへ戻ります。

・規定値は0.15mg/lに設定されています。
・パソコンの電源を落とされても本判定閾値は記憶されております。
・設定範囲は0.05～0.80mg/lの範囲で設定できます。
・本判定閾値と測定されたアルコール濃度値を比較し、合否判定を行います。

	合否判定
測定されたアルコール濃度値≧判定閾値	ＮＧ
測定されたアルコール濃度値＜判定閾値	ＯＫ

データ保存件数選択



データ保存件数選択画面

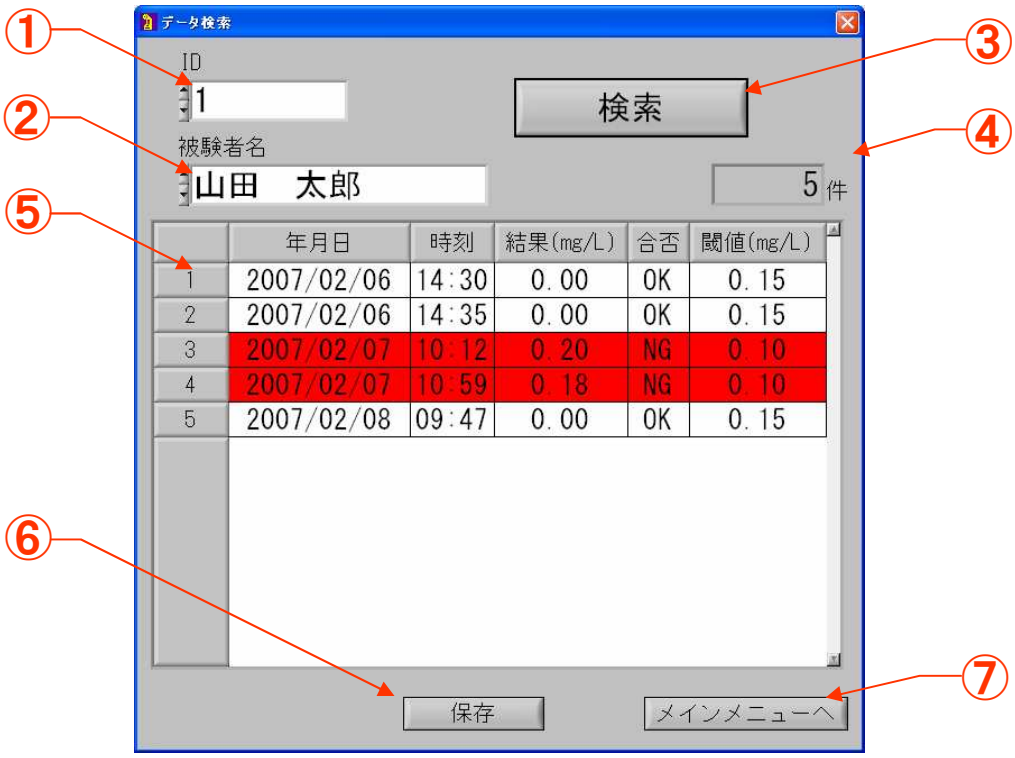
①	データ件数選択	１ファイルにデータを保存する件数を設定できます
②	メンテナンス メニューへ	メンテナンスメニューへ戻ります。

初期値としては1000件毎にしております。
変更される場合には下記の内容をご確認下さい。

本ソフトウェアでは測定した全データを分割してファイル毎に保存します。その時にどのような分割数にするかを決めるのがデータ件数選択です。
１ファイルに同一の被験者名の測定データが多すぎると、データ検索（p. 22）で検索するときに非常に時間がかかり、パソコンが固まったような症状をおこします。
目安としては１０人程度―1000件
（２，３人の場合にはメーカーに問い合わせください）
２０人程度―2000件
１００人程度―10000件
２００人程度―20000件

データ検索

一人の登録者のデータを検索できる画面です。



データ検索画面

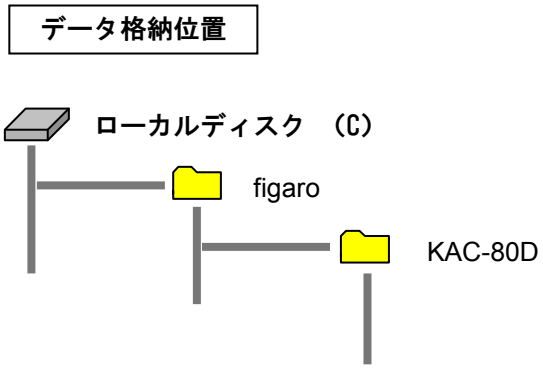
①	ＩＤ	被験者のＩＤを入力するか、▲▼ ボタンで検索して下さい。
②	被験者名	登録された被験者名を氏名のところのボタンをクリックするか、▲▼ ボタンで検索すると50音順に②被験者名を表示し、ＩＤと被験者名を表示します。
③	検索ボタン	該当する被験者のデータを検索します。
④	測定データ件数	該当するデータ件数を表示します。
⑤	測定データー覧	該当するデータの測定年月日、時間、濃度結果、合否閾値を表示します。
⑥	保存ボタン	測定データー覧に表記したデータを被験者名で保存します（＊１）
⑦	メンテナンスメニュー へ	メンテナンスメニューへ戻ります。

（＊1）　データ保存については６．「データ保存」をご参照ください。

・同一の被験者のデータが 200件以上になりますと30秒ぐらい表示に時間がかかります。

6 データ保存

データは測定した全データをデータ件数選択で分割したファイル（以降全データファイルと称す）と被験者毎の保存されたデータ（以降　被験者データ）の２つが下記のフォルダーに保存されます。



■全データファイル ―ファイル名”KAC-80DdataXX”

・全データをデータ件数選択で分割した件数毎に保存されたファイル。
・ファイルは”XX“のロット番号で01～99で生成されます。

■被験者データ　―――ファイル名”YYMMDD被験者名”

・データ検索で一人の被験者名のデータを保存されたファイル。
・検索した日の年月日(YYMMDD)でファイルが分かれます。

保存されたデータはCSVファイルという形式で保存されております。
CSVファイルとは項目と項目との区切り（デリミタ）にカンマ(,)を用いて表記されているテキストファイルの事で、データベースソフトや表計算ソフトとのデータ交換が可能です。このため、ファイルをクリックしていただければお持ちの表計算ソフト（例えばEXCEL)でデータを開くことが出来ます。

7 印　刷

保存されたデータファイルをクリックしていただくとお持ちの表計算ソフト（例えばEXCEL）で開くことができます。（＊１）
開いたデータを表計算ソフトの印刷機能でプリントアウトしてください。

例：EXCELでファイル”KAC-80DdataXX”を開いた場合

	A	B	C	D	E	F	G
1	被験者ID	名前	年月日	時刻	濃度結果(r	合否	閾値(mg/L)
2	1	山田太郎	2007/2/6	14:30	0	OK	0.15
3	1	山田太郎	2007/2/6	14:35	0	OK	0.15
4	2	木村次郎	2007/2/6	14:40	0.2	NG	0.15
5	2	木村次郎	2007/2/6	14:43	0.18	NG	0.15
6	1	山田太郎	2007/2/7	10:12	0.2	NG	0.1
7	1	山田太郎	2007/2/7	10:59	0.18	NG	0.1
8	3	森三郎	2007/2/7	12:17	0	OK	0.1
9	3	森三郎	2007/2/7	12:19	0	OK	0.1
10	4	小泉五郎	2007/2/7	6:03	0	OK	0.15
11	4	小泉五郎	2007/2/7	6:04	0	OK	0.15
12	1	山田太郎	2007/2/6	9:47	0	OK	0.15
13							

例：EXCELでファイル”070206山田太郎”を開いた場合

	A	B	C	D	E	F	G
1	年月日	時刻	濃度結果(r	合否	閾値(mg/L)		
2	2007/2/6	14:30	0	OK	0.15		
3	2007/2/6	14:35	0	OK	0.15		
4	2007/2/7	10:12	0.2	NG	0.1		
5	2007/2/7	10:59	0.18	NG	0.1		
6	2007/2/6	9:47	0	OK	0.15		
7							
8							
9							
10							
11							

（＊１）もし表計算ソフトをお持ちでない場合はテキストファイルとして開くことが出来ます。

例：テキストファイルで”KAC-80DdataXX”を開いた場合

8 エラーメッセージ一覧

発生状況	メッセージ	原 因	対処方法
測定モード中	センサ信号異常	本体から送られてきたデータによる。	再度測定を行って下さい。
測定モード中	吹き込みエラー	本体から送られてきたデータによる。	再度測定を行って下さい。
測定モード中	センサ検量線異常	本体から送られてきたデータによる。	ご購入先（メーカー）に問い合わせ下さい。
通信中	不正なデータを受信しました	本体から送られてきたデータが仕様外である。	パソコンの状態によって発生する希な異常です。パソコンを再起動などをしてみて下さい。
データ記録中	データを保存できません	受信データがデータファイルに保存できない。	データファイル（KAC-80DdataXX.CSV）を開いている可能性があります。閉じてください
データ記録中	保存中です。しばらくお待ち下さい。	データ記録中	――――――
データ記録中	X:¥KAC-80Dにデータを保存しました。	データ記録後	――――――
通信中	通信エラー	本体との通信中にエラーが発生。	ケーブルなどの接続を再度確認し再度やり直して下さい。

9 メッセージダイアログ一覧

	メッセージ	原 因	対処方法
1	被験者名ファイルが開けません。	被験者名ファイルが開けない。	被験者名ファイル(name.txt) を開いている可能性があります。閉じて下さい
2	被験者名ファイルがありません。	被験者ファイルが存在しない。	被験者の登録がなされていない場合に表示します。被験者登録を行なってください。
3	COMポートが開けません。	COMポート(1～16)を開くことができない。	通信設定が正しくありません。再度 P．12 「ソフトウエァの通信設定」を確認してください。
4	データファイルが開けません。	データファイルが開けない。	データファイル(KAC-80DXX.CSV) を開いている可能性があります。閉じてください。
5	被験者名を入力してください。	被験者登録画面、または被験者名修正画面で被験者名欄に入力がない。	被験者名を入力してください。
6	閾値<0.xx>を登録しました。	濃度判定閾値入力画面で、新たな閾値を登録した。	―――――――
7	データを保存できません。	受信データがデータファイルに保存できない。	パソコンの状態によって発生する希な異常です。パソコンを再起動などをしてみて下さい。
8		登録したい被験者データをファイルに保存できない。	
9	データファイルがありません。	データファイルが存在しない。	測定がまだ実施されていないと思います。測定データが保存されると本メッセージは消えます。
10	すでにファイルが存在します。(改行)上書きしますか?	データ検索画面で、個人データを保存するときに同じファイルがすでに作られている。	”はい”もしくは”いいえ”を選択してください。
11	保存をキャンセルしました。	10のメッセージが出たときに「いいえ」を選択	―――――――
		10のメッセージで「はい」を選択したが、個人データファイルを開けなかった。	―――――――
12	保存しました。	10のメッセージで「はい」を選択し個人データフィルに保存された。	―――――――
13	ファイル読み込みエラー	被験者名ファイルのIDが保存されているエリアに数字以外のデータある	被験者名ファイル(name.txt) が意図的に変更されている可能性があります。ファイルのフォーマットを元に戻してください。
		被験者名ファイルに登録されているＩＤが重複している。	
14	フリガナに間違いがあります。	被験者名ファイルに登録されているフリガナの中に半角カナ、“ﾟ”、“ﾟ” “ｰ”以外のデータがある。	フリガナには半角カナを使ってください。
		被験者名ファイルに登録されているフリガナの並び方がおかしい。	フリガナの１文字目が “ｱ”～“ﾜ”、“ﾝ”以外の文字から始めてください。

	メッセージ	原 因	対処方法
15	このIDは既に登録されています	被験者登録画面で入力したIDが既に登録されている。	別のIDに変更してください。
16	フリガナを入力してください。	被験者登録画面、被験者名修正画面で、フリガナ欄に何も入力していない。	フリガナに半角カナを入力してください
17	フリガナ入力エラー	16以外の原因で何らかのエラーが発生。	パソコンの状態によって発生する希な異常です。パソコンを再起動などをしてみて下さい。
18	登録者数が現在250人です。 これ以上登録できません。	被験者名登録ボタンを押したとき、被験者登録確認画面で登録ボタンを押し、その時に登録した被験者が２５０人目の時。	２５０人を標準にしております。ご購入先（またはメーカー）にご相談ください。ご購入先（またはメーカー）にご相談ください。
19	被験者名ファイルからID、被験者名が設定できません。	測定モードボタン押下後、被験者名ファイルの読込時、被験者名ファイルのフォーマットに間違いがあります。	被験者名ファイル(name.txt)を元に戻してください
20	濃度判定閾値をセーブできません。	濃度判定閾値をファイルに保存できない。もしくはセッティングファイル(setting.txt)が開くことが出来なかった	パソコンの状態によって発生する希な異常です。パソコンを再起動などをしてみて下さい。
21	PCとKAC-80D本体の接続と、KAC-80Dがデモ・モードであることを確認しOKボタンを押してください。	メインメニューで測定モードボタン押下後に表示。	P.12の「ソフトウェアの通信設定」を確認して、OKボタンを押して下さい。
22	半角スペースは登録できません	被験者名登録画面および被験者名修正画面で被験者名欄に半角スペースを入力した。	半角スペースは使用しないで下さい。
23	ロット番号が99まであるので、データファイルを作れません。	データファイルのロット番号が99に達し、ロット99のデータファイルの保存件数が超えた。	ロット９９までを標準にしております。ご購入先（またはメーカー）にご相談ください。
24	IDと被験者名が合いません。	データ検索ボタン押下後、被験者名ファイルの読込時、被験者名ファイルのフォーマットに間違いがあります。	被験者名ファイル(name.txt)を元に戻してください.ご購入先（またはメーカー）にご相談ください。
25	データファイルのロット番号がかわります。	データファイルの最大保存件数を超えた。	自動的に新しいロット番号のファイルを生成し、そこにデータを保存します。
26	最大保存件数をセーブできません。	最大保存件数をセーブするときに、セッティングファイルを開けなかった。	セッティングファイル(setting.txt）を開いている可能性があります。閉じてください。
		最大保存件数をセッティングファイルに保存できない。	パソコンの状態によって発生する希な異常です。パソコンを再起動などをしてみて下さい
27	被験者名ファイルに、被験者が登録されていません。	被験者名ファイルは存在するが、ファイル中に被験者名が登録されていない。	被験者名を再度登録してください

	メッセージ	原　因	対処方法
28	測定データがありません。	データ検索画面で検索ボタンを押した時、データファイルにその被験者のデータが１件もない。	データファイル中にその被験者の測定データが存在すれば本メッセージは表示されません。
29	定期点検の時期です。測定精度を維持してご使用頂くために、有償点検にお出し頂くことをお勧め致します。ご購入先にお問い合わせ下さい。	測定回数が２万回を超えたため。	機器の測定精度を維持するために、ご購入先（またはメーカー）に定期点検に出すことをお勧めします。（有償点検になります）
30	被験者を登録しました。	被験者名登録確認画面で登録ボタンが押され、被験者名ファイルに登録された。	――――――
31	被験者名登録をキャンセルしました。	被験者名登録確認画面でやめるボタンを押した。	――――――
32	被験者名ファイルのフォーマットにエラーがあります。	被験者名ファイルのフォーマットに間違いがあります。	被験者名ファイル(name.txt)を元に戻してください.ご購入先（またはメーカー）にご相談ください。

測定器の総合商社
株式会社 佐藤商事
SATO SHOUJI INC.
〒211-0063 川崎市中原区小杉町 1-403 武蔵小杉タワープレイス 5 階
☎(044) 738-0622
FAX：044-738-0623
http://www.ureruzo.com　http://satotech.com